


<p>品名</p>	<p>袋詰め作業体験グッズ</p> 
<p>使用授業</p>	<p>職業 作業学習 生活単元学習（実習事前学習等）</p>
<p>主な目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いろいろな作業を経験し、仕事をする基礎的な姿勢や技術を身に付ける。</li> <li>・ 作業体験を通して、その仕事に必要な力や、自身の課題に気づく。</li> </ul>
<p>使用方法</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 売上傳票を生徒に配布し、本時の作業内容（例：綿棒を25本×4袋）を伝える。</li> <li>② 作業開始。作業時間、出来高のカウントの仕方、個人作業 or チーム作業などの作業環境の設定をする。</li> <li>③ 作業終了。出来高やミス（不良品など）の確認。出来高と伝票の数字から、売上金額の確認。</li> </ol>
<p>注意点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大人数（9～20名程度）での学習を想定して準備をした。30～100セット作れるだけの教材の個数がほしい。</li> <li>・ 袋に入れる物の、本数、種類、1セットの袋数、また作業形態（個人作業、又は、チームで協力）などで、本時の目標と難易度を設定。</li> <li>・ 袋に入れる物は衛生面に配慮すべき製品である。「床に落とさない」「汚さない」などのルールを設定し、作業の丁寧さ、正確さ、衛生面への意識向上をねらう。</li> </ul>
<p>作り方</p>	<p>&lt;綿棒・フォーク・スプーン・ストロー・チャック付き袋&gt; 100円ショップ等で購入</p> <p>&lt;伝票&gt; Excelで作成</p>